

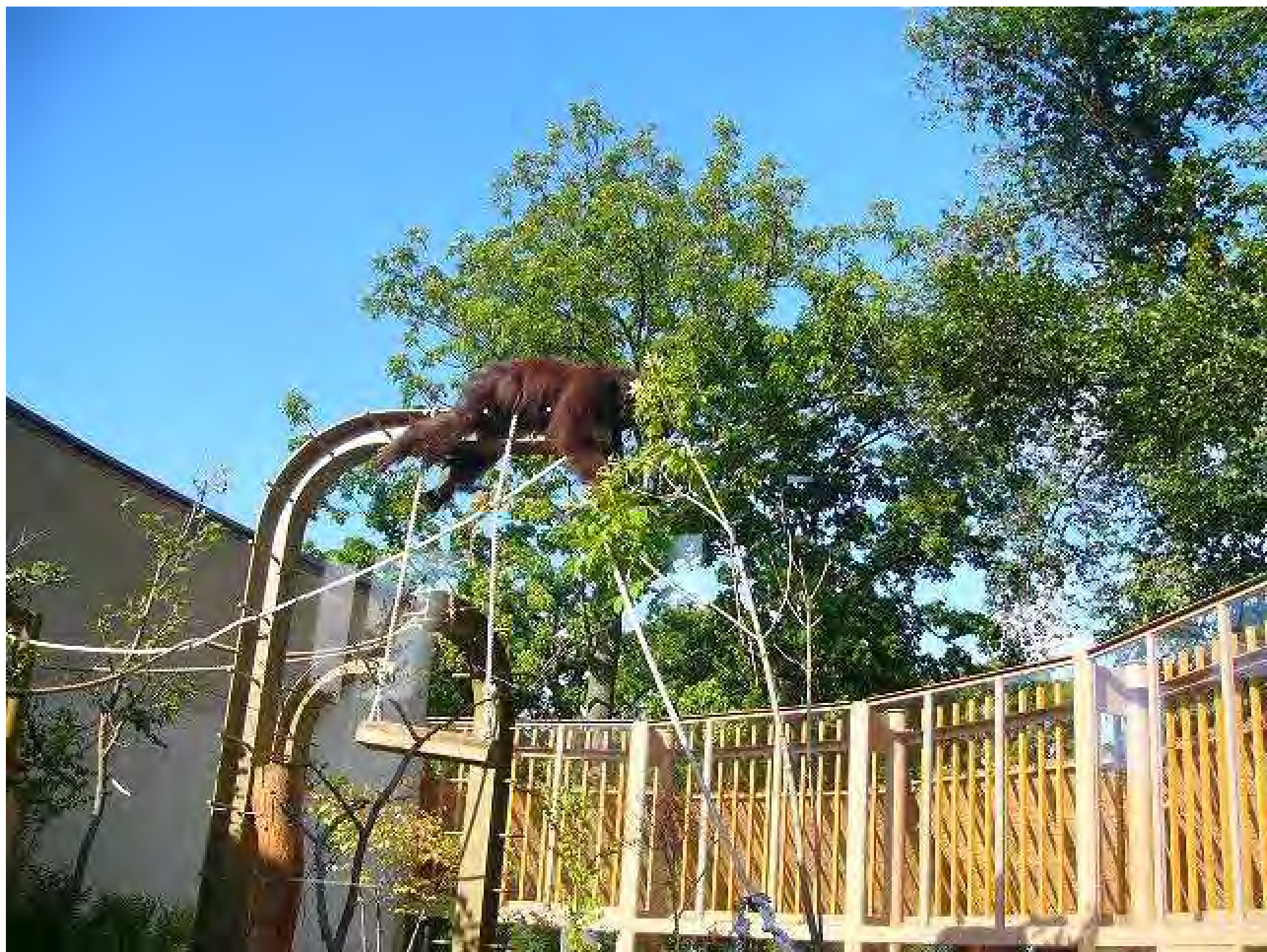














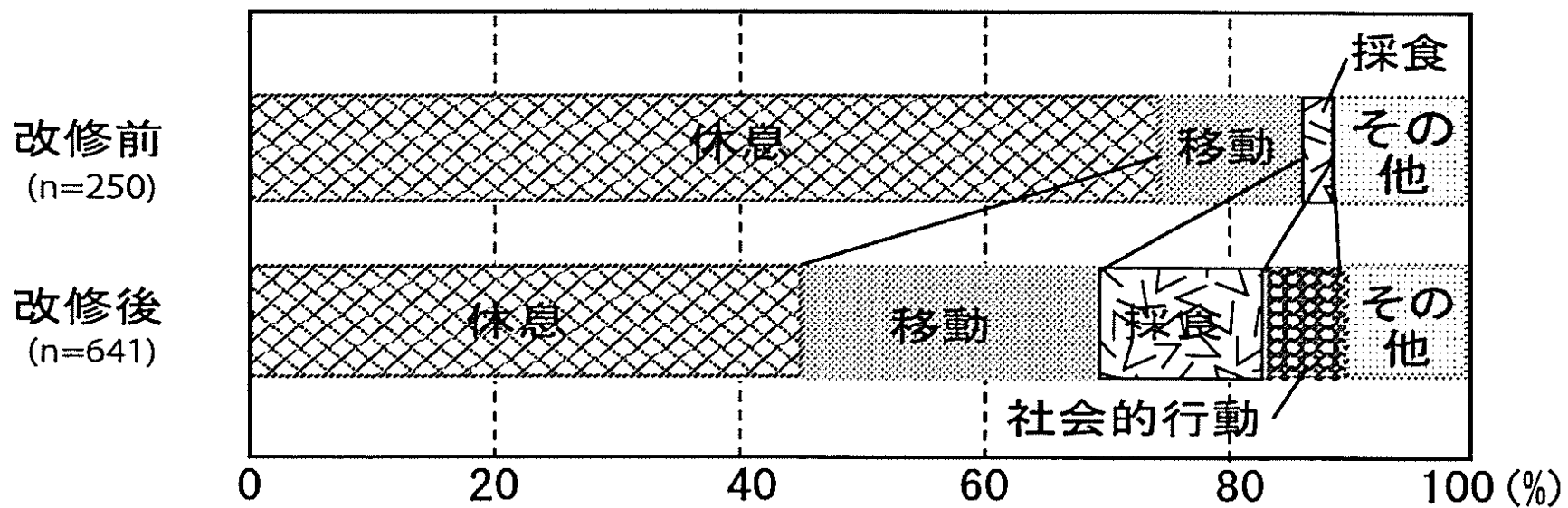




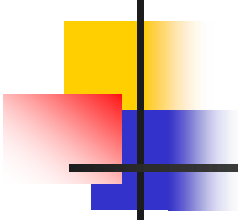




改修前後の主な行動時間配分

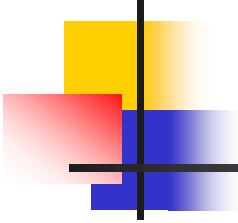


*ここでの社会的行動は「観客とのコミュニケーション」を意味する



改修後の主な改善点

- アクリルガラス構造及び中央に入り込む屋根により、観覧者が間近で観察することができ、滞在時間が延びた。
- 床を土に変えることで、床面温度が下がった。
- 四方にロープを張り巡らし、植栽を取り入れることで、行動範囲が増えた。
- 屋根を設けることで、日陰ができ、動物、観覧者双方の快適性が増した。



オランウータン(オス) 屋上部分へ移動

2008年6月19日

- 移動範囲を広げる為、多数のロープを張りめぐらした。

その結果ロープの反動を利用し屋上部分へ移動。

- 給水器や中仕切りの鉄柵を利用して天井部分に手を掛け登った。

